

公益財団法人 群馬県スポーツ協会

令和7年度事業計画

基本方針

本協会は、県民総スポーツを目標として、スポーツの健全なる普及発展に努め、競技力向上と生涯スポーツの推進及び健康・体力の保持増進を図り、もって明るく豊かなスポーツ健康立県を実現する。そのため、関係機関・団体との連携強化を図り、各種事業を積極的かつ効果的に推進する。

I 生涯スポーツの推進に関する事業

1 スポーツの普及啓発に関する事業

(1) 健康スポーツ指導者バンク運営事業 236 千円 (284 千円) () 内は令和6年度予算額

少子高齢化や社会の急激な変化に伴い、県民のスポーツに対するニーズも高度化・多様化をしている。年齢や体力等に応じたスポーツの指導ができる人材の育成及び資質向上を目的とする研修会・講習会を開催するとともに、地域、職域等のニーズに応じた指導者を派遣しスポーツの指導を行うことで、県民の健康に対する意識の高揚と健康の保持増進を図る。

ア 生涯スポーツ巡回指導

市町村・各教育委員会等へスポーツ指導者の派遣事業を紹介し、地域や職場並びにスポーツ愛好団体等のニーズに応じた健康スポーツ指導者バンク登録者を派遣する。

健康スポーツ指導者バンク登録者：93名

指導種目：軽スポーツ各種、健康体力づくり指導、高齢者体操体力づくり指導、親子体操、その他

イ 健康スポーツ指導者養成講習会

健康スポーツ指導者を養成するため、18歳以上の一般県民の中で健康スポーツ指導者を志す者や現指導者を対象に講習会を開催し資質向上を図る。

期 日 令和7年12月13日(土)・14日(日)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 18歳以上の健康スポーツ指導者を志す者

定 員 50名

参 加 料 5,500円

ウ 健康スポーツ指導者研修会

健康スポーツ指導者バンク登録者の資質向上を図るとともに、レクリエーションインストラクター養成講習会受講者の現場実習の履修単位として開催する。

期 日 令和7年4月5日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 健康スポーツ指導者バンク登録者

群馬県レクリエーション協会インストラクター養成講習会受講者

定 員 100名

(2) 生涯スポーツ普及事業 204 千円 (64 千円)

生涯スポーツ団体相互の交流と各種レクリエーション実技を通して、子どもから高齢者までの一般県民の参加を増やし、スポーツ実施率の向上を図るとともに、健康増進並びにレクリエーション等の生涯スポーツの健全な普及・発展を図ることを目的とする。

ア スポレクフェス(仮) (旧生涯スポーツ講習会)

期 日 令和7年9月27日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター
対 象 一般県民、健康スポーツ指導者・体力づくり指導者及びスポーツ愛好者
県内生涯スポーツ関係組織関係者
参 加 料 無料

(3) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業 6,332 千円 (3,989 千円)

地域に根ざしたスポーツクラブを育成し、県民が日常の中で継続してスポーツを行う環境を整備するとともに、明るく元気な地域社会づくりを推進する。また実績豊富なクラブアドバイザーを専門スタッフとして配置するとともに、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携を持ち、地域の実情を把握するため現地に出向きクラブ運営等についてヒアリング等を行う。

ア 総合型地域スポーツクラブ支援事業

県内の総合型地域スポーツクラブの円滑な活動及び設立に向けた取り組みの活性化を図ることを目的とした群馬県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が組織されている。その組織を育成することは本協会の目的である生涯スポーツの推進に寄与することに繋がると考えることからその運営に対し支援・連携をする。

イ 地域のスポーツ環境基盤強化事業

地域スポーツ活動の活性化に向けて安心安全な運動・スポーツの活動を地域住民に提供できるよう、地域のスポーツ環境の基盤強化のために、本協会が地域スポーツクラブの活動を支援し、総合型クラブと行政等が連携・協働し、地域課題の解決に向けた取組みを促進するために、関係諸団体と連携し、地域スポーツ環境の整備を図る。

- ・地域スポーツ推進団体連絡会議（年４回）
- ・クラブ別研修会（１２クラブ）
- ・フォローアップセミナー
- ・登録審査委員会

ウ アシスタントマネジャー養成講習会

総合型地域スポーツクラブなどの運営に必要なマネジメント能力を有する人材の育成を目的に「公認マネジメント資格」（日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー）の養成を行う。

期 日 令和７年１１月２９日(土)・１１月３０日(日)
会 場 群馬県青少年会館
対 象 一般県民
定 員 ４０名
参 加 料 １,６５０円

2 スポーツの機会を提供する事業

(1) スポーツ体験事業 2,029 千円 (2,027 千円)

県内の小学生と中学生を対象にスポーツをする機会を提供し、体を動かすことの爽快感を体験する事で、本県スポーツ人口の底辺拡大を図るとともに２０２９年に本県で開催される国民スポーツ大会に向けての選手育成に繋げる。

ア チャレンジスポーツ教室

加盟競技団体 １５団体
加盟地域団体 ５団体 計 ２０団体

(2) 教室・公開講座開催事業 1,013 千円 (1,375 千円)

県民に誰でも気軽にスポーツに触れる機会を提供することで、スポーツの楽しさと汗をかく爽快感を味わい、健康・体力の保持増進を図るとともにスポーツを通じて仲間との交流の輪を広げる。

また、施設の特性を活かした各種教室、公開講座を開催する。

ア 初心者アイススケート教室

期 日 第1回目 令和7年12月16日(火)～19日(金)
第2回目 令和8年 1月20日(火)～23日(金) 各4日間
会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター アイスアリーナ
対 象 5歳以上の初心者
定 員 各回 80名
参 加 料 大人 3,500円 高校生以下 2,500円

イ エンジョイ健康教室

期 日 前期 令和7年 5月14日(水)～ 7月18日(金) (17回)
中期 令和7年 9月 3日(水)～11月28日(金) (22回)
後期 令和7年12月 3日(水)～令和8年2月27日(金) (16回)
※原則水曜日・金曜日の午前 計55回
会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ
対 象 一般県民
定 員 各教室1回 30人程度
参 加 料 1回 500円

(3) 総合スポーツセンター管理運営事業 333,200千円(305,000千円)

利用者の立場に立ち、生涯スポーツの推進、県民体力の保持増進、競技力の向上を目指し、健康で明るく豊かなスポーツ健康立県ぐんまの実現に向けて、多種・多様なニーズに応え、安全で衛生的、省エネ環境に配慮した施設を提供するための、管理運営を実行する。また、この施設の設置目的を達成するため、管理運営上の基本方針、環境保護策等を的確に把握し、県内唯一のスポーツ団体として、いかなる社会状況下においても、県民へのサービス向上を第一に、総合的な実行性を持って取り組む。

○管理運営施設

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター、本館、ぐんまアリーナ、ぐんま武道館、弓道場、サブアリーナ、アイスアリーナ、テニスコート、アーチェリー場、ふれあいグラウンド、宿泊棟、スポーツ資料館、その他の付属施設

○施設の活用

管理運営施設は、その設置目的である県民の体力増進、競技力の向上及びスポーツの普及推進に資するように、利用促進を図るとともに、大規模なスポーツイベント等の受け入れや自主事業を積極的に行い、効果的な施設の活用を図る。

○施設設備の維持管理

施設及び設備は、適正な保守管理、業務の委託等により、円滑な運営と維持管理に万全を図る。

○利用料金の収納

施設使用料については、県の条例・規則に定められた料金を利用者から徴収し、県の収入事務取扱要領に基づき適正な経理処理を行い、その全額を指定管理料収入として計上する。

○ALSOK ぐんま総合スポーツセンター施設無料開放

県民が、スポーツを身近なものとして日常生活に取り入れられるように、ALSOK ぐんま総合スポーツセンター施設の無料開放を次のとおり実施する。

①アイスアリーナ以外の施設

- ・県民スポーツの日(毎月10日)
- ・県民の日(10月28日)

②アイスアリーナ

- ・開館初日(10月1日)
- ・県民の日(10月28日)

- ・開館期間中の毎月第２・第４土曜日（小中学生対象）

○アーチェリー行射距離認定会の開催

競技力の向上、アーチェリー競技の普及、安全に対する知識の定着、アーチェリー場の施設利用率の向上を目指す。本協会に参加者を募集し、検定員を県アーチェリー協会に委託し、年２回程度実施する。

（４）伊香保リンク管理運営事業 161,841千円（130,091千円）

伊香保リンクの「設置目的（県民の健康体力増進、スケート並びにアイスホッケーの競技力向上及び普及推進を図り、各競技の選手強化や大会開催、スポーツだけでなく、地域の活性化に不可欠な施設）」を最大限に発揮させた管理・運営を総合的な実行性を持って取り組み、年間利用人数６０，０００人を目標とする。

ア 管理運営施設

高崎健康福祉大学伊香保リンク、屋外リンク、屋内第１リンク、屋内第２リンク、リンクハウス、審判棟、管理棟、競技運営棟、その他の付属施設

開館予定期間

・夏季期間

屋内第１リンク 令和７年 ５月 １日（木）～令和７年８月１５日（金）

屋内第２リンク 令和７年 ５月 １日（木）～令和７年８月１５日（金）

屋外リンク 令和７年 ５月２０日（火）～令和７年８月１０日（日）

・冬季期間

屋内第１リンク 令和７年 ９月 ２日（火）～令和８年３月３１日（火）

屋内第２リンク 令和７年１０月 １日（水）～令和８年２月２８日（土）

屋外リンク 令和７年１１月１５日（土）～令和８年２月１５日（日）

イ 施設設備の維持管理

施設及び設備は、県スポーツ振興課との連携のもと、利用者目線に立ち適正な保守管理、業務の委託等により、円滑な運営と安全のための維持管理に万全を図る。

ウ 使用料金の収納

施設使用料については、県の条例・規則に定められた料金を利用者から徴収し、県の収入事務取扱要領に基づき適正な経理処理を行い、その全額を県に納付する。

エ 高崎健康福祉大学伊香保リンク施設無料開放

県民が、スポーツを身近なものとして日常生活に取り入れられるように、伊香保リンクの無料開放を次のとおり実施する。今後、ALSOK ぐんま総合スポーツセンターと無料開放日の統一を図りたい。

- ・県民の日（１０月２８日）

オ 広報活動

年間を通じて伊香保リンクの開放日拡大に伴い、スケートシーズンだけでなく夏季期間の利用を一般県民及び企業や関係団体に広く周知するため、渋川市及び渋川伊香保温泉観光協会等と連携した広報活動を次のとおり実施する。

○チラシ等の配布

伊香保リンクのチラシ、ポスター、パンフレット等を作成し伊香保温泉の各旅館及び観光、公共施設に設置をする。また、全国の大学スケート部へパンフレット等を送付し合宿の誘致を図る。

○ホームページの充実

利用者に的確な情報を随時発信し集客を図る。

○のぼり旗の設置

伊香保温泉の石段にのぼり旗を設置し、温泉街を訪れる観光客に向けてＰＲを行うとともに周辺住民の方々にも改めて存在をアピールすることで誘客を図る。

○伊香保リンクニュースの発行

伊香保温泉旅館や周辺観光施設などに伊香保リンクのタイムリーな情報を発信す

るため、「伊香保リンクニュース」を発行する。

○SNS活用による情報発信

利用者や利用を検討している方へ向けて、SNSを活用し伊香保リンクのタイムリーな情報を発信する。

カ 伊香保リンクを活用した地域活性化促進事業

伊香保リンクを地域の自治体、団体、住民と連携して活用し、「レクリエーションとしてのスケート人口増加のための普及・促進事業」、「伊香保リンクを利用した地域への誘客事業」、「渋川伊香保地域への来客者に対する施設利用促進事業」、「夏季期間の施設利用促進事業」、「スポーツ合宿誘致事業」を通して、経済的・社会的効果を発揮させ、地域の活性化に寄与することを目的とする。また、事業の内容等については関係団体及び地域団体と連携し実施していく。

○伊香保リンク祭～夏の陣～

期 日 令和7年8月上旬（予定）

会 場 高崎健康福祉大学伊香保リンク 屋外リンク等

対 象 一般県民

参 加 料 無料

○初心者スケート教室

期 日 令和7年11月・12月 計2回（予定）

会 場 高崎健康福祉大学伊香保リンク 屋内第1リンク

対 象 小学生以上のスケート初心者

定 員 50名

参 加 料 無料

○伊香保リンク祭～冬の陣～

期 日 令和7年12月下旬（予定）

会 場 高崎健康福祉大学伊香保リンク 屋外リンク、屋内第1リンク

対 象 一般県民

参 加 料 無料

（５）スポーツ情報提供事業 1,071千円（1,058千円）

各種スポーツ事業の紹介やスポーツに関する内容を本協会ホームページ及び刊行物等で情報提供することにより、スポーツ活動に対する理解、興味関心を高める。

ア ホームページの運営

各種スポーツ教室、研修会等の開催要項やALSOK ぐんま総合スポーツセンター及び県総合スポーツセンター伊香保リンク各施設の利用情報を掲載するなど広く県民にスポーツの情報を発信する。

イ 刊行物の発刊

刊行物として「ぐんまのスポーツ」「年報」を発刊。加盟団体及び関係団体に配し、本協会の活動を周知する。

①「ぐんまのスポーツ」事業紹介・各種大会の結果等（年2回）

②「年報」毎年の事業記録、事業報告や研究調査の成果等（年1回）

ウ スポーツライブラリー

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター資料館にスポーツ情報提供コーナーを設置し、スポーツ図書等を定期的に購入して、県民に対し無料閲覧及び無料貸出等の情報提供サービスを行う。さらに、本年度は県民のニーズに合わせた幅広いスポーツ情報提供物を購入し、情報提供コーナーの拡充を図る。

3 青少年スポーツの健全な育成に関する事業

(1) 青少年スポーツ育成事業 19,278千円(19,235千円)

スポーツ少年団活動を通じて生まれる喜びや楽しさが新たな感動を呼び起こし、さらには協調性や創造性など、生きるうえで基本となる豊かな情操を養う。

また、スポーツを通じて社会のルールを学び相手を思いやる心を養うなど良き社会人への成長に結びつけることを目的とする。

ア スポーツ少年団大会開催事業

各種目を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の喜びを体験させるとともに、団員相互の親睦を図り、青少年スポーツの健全な発展を目的とし、下記大会を実施する。

○第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 群馬県予選会

期 日 令和7年5月3日(土・祝)～6月22日(日)

実施種目 軟式野球・空手道・バレーボール・ミニバスケットボール・
バドミントン

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター その他県内各会場

対 象 県スポーツ少年団登録指導者・団員

○第61回群馬県スポーツ少年団大会

期 日 令和7年8月2日(土)～9月7日(日)

実施種目 サッカー・バレーボール・ミニバスケットボール・ソフトボール・
卓球・柔道・剣道・レスリング

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター その他県内各会場

対 象 県スポーツ少年団登録指導者・団員

○群馬県スポーツ少年団競技別交流大会

期 日 令和7年5月3日(土・祝)～令和8年3月8日(日)

実施種目 軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・ソフトボール・
バドミントン・ソフトテニス・空手道・柔道・スケート・スキー

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター その他県内各会場

対 象 県スポーツ少年団登録指導者・団員

○スポーツ少年団全国・関東派遣事業

大会名	期 日	会場及び競技名
関東ブロックスポーツ少年団 競技別交流大会	令和7年7月12日(土) ～ 7月27日(日)	埼玉県 軟式野球、バレーボール、ミニバスケットボール、バドミントン、空手道
関東ブロックスポーツ少年団大会	令和7年8月1日(金) ～ 3日(日)	山梨県 山梨県立八ヶ岳少年自然の家
JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2025 SAGA	令和7年7月31日(木) ～ 8月3日(日)	佐賀県
全国スポーツ少年団 軟式野球交流大会	令和7年8月8日(金) ～ 11日(月)	三重県 軟式野球
全国スポーツ少年団 剣道交流大会	令和8年3月27日(金) ～ 29日(日)	富山県 剣道
全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会	令和7年12月25日(木) ～ 28日(日)	京都府 バレーボール

イ スポーツ少年団顕彰

永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある単位団及び登録者を表彰する。また、顕著な功績のあった者へ感謝状を贈呈する。

○功労者・優良単位団表彰式

期 日 令和8年2月7日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館

表 彰 名 優良単位団表彰・功労者表彰

ウ スポーツ少年団指導者養成等事業

スポーツ少年団の育成指導にあたる指導者の資質向上と意識の高揚を図り、少年団活動におけるより一層の活性化を促進するため研修会・講習会を開催する。

また、地域におけるスポーツ少年団活動の活性化を図るとともに、単位団及び地域の将来にわたる後継者の養成を目指し、日本スポーツ少年団リーダー制度に基づくジュニア・リーダースクールを開催する。

事業名	期日及び会場	対象者
スポーツ少年団 指導者研修会	令和7年6月28日(土) ALSOK ぐんま総合スポーツセンター	スポーツ少年団に登録している団員の保護者・指導者・地域の方々 (JSP0 義務研修)
スタートコーチ (ジュニア・ユース) 養成講習会 (集合学習)	令和7年8月23日(土) ・24日(日) 12月20日(土) ・21日(日) ALSOK ぐんま総合スポーツセンター	スポーツ少年団指導者等
ジュニア・リーダー スクール	令和7年9月13日(土) ～15日(月・祝) 国立赤城青少年交流の家	県スポーツ少年団登録団員であり、小学校5年生以上中学生以下の者

エ スポーツ少年団フェスティバル

交歓・ゲーム活動を通して、団員相互の交流を図り、青少年のこころとからだを育てるとともに、それぞれの少年団や地域において活躍のできる中学生・高校生リーダーを育成する。

期 日 令和8年2月7日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館

対 象 県スポーツ少年団登録団員であり、小学校1年生以上の者

オ 日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）

両国間の優れた青少年指導者・団員を相互に交換（派遣・受入）する同時交流を行い、スポーツ活動や民泊を取り入れ相互の文化・生活習慣を実際に体験することで、相手の国や文化を理解することや共通テーマに基づくディスカッション等により交流を深め、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的として、日独両国間の交流事業を実施する。なお、本年度はドイツへ団員を派遣する。

期 日 令和7年7月30日(水)～8月14日(木)

派遣人数 若干名

4 各種大会を通じ社会参加を促進する事業

(1) 社会参加促進事業 2,080 千円 (2,080 千円)

スポーツによって、年齢や障がいの有無に関係なく誰もが生きがいのある豊かな生活を営むことが出来る社会の創造を目指し、下記の大会を受託事業として開催する。

ア ぐんまねりんピック2025 (県長寿社会づくり財団からの受託)

スポーツや文化活動を通じて、高齢者の健康の保持増進と交流を図り、県民総スポーツ

の輪を広げるとともに、生きがいをづくりを進め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

- 期 日 令和7年10月30日(木)
- 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター その他県内各会場
- 対 象 県内在住の昭和42年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない健康な者
- 種 目 ゲートボール、ペタンク、ソフトボール、テニス、ソフトテニス、卓球、グラウンドゴルフ、弓道、剣道、水泳、マラソン、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、囲碁、将棋、健康マージャン

II 健康増進・体力向上に関する事業

5 県民体力づくり相談に関する事業

(1) 県民体力づくり相談事業 1,099千円(1,311千円)

現代の生活環境では高齢化社会、運動不足や食生活の変化、日常生活のストレスの増加により運動器の障害や生活習慣病などの問題を抱える人が増えている。そのため、県民が健康で快適に生活できるように、安全で無理のないスポーツ指導を行い、健康の保持増進・健康体力の向上が図れるよう「県民体力づくり相談事業」として、県民のスポーツニーズ(レベル)に応じた各種測定・メディカルチェック及び栄養指導を実施する。

ア メディカルチェック・体力測定及び栄養指導の実施

健康体力測定ではアスレティックトレーナー、臨床検査技師及び群馬県スポーツドクター協議会に所属の日本スポーツ協会公認スポーツドクター等の専門家との連携及び協力により医科学的な検査を行う。さらに、栄養面では栄養調査結果から管理栄養士が、個々の食生活についてアドバイス・指導を行う。これらの結果に基づいた運動プログラムの作成や助言・指導することで県民の健康・体力づくりへの関心をより一層高めるとともに医科学面からも体力の向上や健康的な生活ができるようサポートをする。

イ メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドローム予防のための運動指導

企業や高齢者団体に対して、体力測定を行い、日常生活の中で身体活動をより一層取り入れ、メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドロームの予防を図り、健康・体力の保持増進のための運動指導を行う。

6 スポーツ医科学に関する事業

(1) スポーツ医科学事業 1,775千円(1,728千円)

県民が生涯にわたり、安全で効果的にスポーツを行うことができるよう、薬物に対する意識を高め、スポーツ障(傷)害の予防と、個々の診断に対する処方し、健康状態に応じたスポーツを行うことができるよう各種事業を実施する。

ア アンチ・ドーピング事業

国スポ選手を中心とした健全なスポーツ活動の推進を目的に、本県選手の薬物使用、誤用への認識を高め、ドーピング防止教育・啓発活動を積極的に実施する。ドーピング防止の教育・啓発活動のための資料収集と情報提供、選手・指導者を対象としたドーピング関係書類の配布、アンチ・ドーピング推進専門委員会による会議の開催及びオンラインによる監督・選手等への直接指導、ドーピングに関する問い合わせ対応を行い、ドーピング防止の教育・啓発活動に努める。

○アンチ・ドーピング指導

期 日 令和7年7月～8月に1回、令和8年1月上旬～中旬に1回を予定

※日程については、講師と調整

会 場 Zoomを用いたオンライン講習会

対 象 国民スポーツ大会 本県代表監督及び選手等

イ スポーツドクター養成研修事業

スポーツ愛好者及び競技選手がスポーツ障(傷)害の予防や、効果的に競技力向上が達成できるように日本スポーツ協会公認スポーツドクターを養成する研修会を県医師会等

と連携し実施する。また県内のスポーツドクターの資質向上を図るため、群馬県スポーツドクター協議会と連携し、県内で開催する各種大会への医事協力、スポーツドクター会員の定期的研修会の開催、県内地域での講演会講師の派遣等を実施し公認スポーツドクター活動の充実を図る。

スポーツドクター研修会

期 日 令和7年4月19日(土)

会 場 群馬大学医学部 臨床大講堂

対 象 日本スポーツ協会公認スポーツドクター及び競技関係者

ウ トレーナー養成講習会事業

スポーツ愛好者及び競技選手の健康管理、障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション及びトレーニング、コンディショニング等の指導・助言を行い競技力向上対策を効果的に行うため本協会認定アスレティックトレーナーを養成する。

○アスレティックトレーナー養成講習会

期 日 令和7年11月27日(木)・28日(金)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 理学療法士、作業療法士、看護師、鍼灸師、柔道整復師の国家資格を有し、次のいずれかの条件を満たす者

①日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、講習会受講者及び講習会受講推薦者

②本協会加盟競技団体からの推薦者で本協会スポーツ医科学委員会、トレーナー専門委員会が認めた者

○トレーナー研修会

期 日 令和7年11月8日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 JSP0-AT、県認定 AT、AT に興味ある医療資格者及び養成校学生

エ スポーツ栄養士養成講習会事業

地域におけるスポーツ活動現場や都道府県レベルの競技者育成において、スポーツ栄養の知識を持つ専門家として、競技者の栄養・食事に関する自己管理能力を高めるための栄養教育や、食事環境に関する支援等、栄養サポートを行うため本協会認定スポーツ栄養士を養成する。

○スポーツ栄養士養成講習会

期 日 令和7年6月14日(土)・15日(日)

令和8年3月 8日(日)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター 他

対 象 満22歳以上の管理栄養士で、スポーツ栄養指導の経験(予定)がある者

オ スポーツ医事相談事業

健康の保持増進やスポーツに関わる障害等の早期発見、早期治療及びその予防等について、電話等により相談を受け付け、県内の公認スポーツドクターが在籍する医療機関を紹介する。また、「スポーツ医科学講演会」を日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、医師、大学教授、スポーツ医科学委員会等の協力のもと、各市町村15会場において実施する。

Ⅲ 競技力向上を推進する事業

7 国民スポーツ大会への選手等選考及び派遣に関する事業

(1) 国民スポーツ大会等派遣事業 114,081千円(113,370千円)

国民スポーツ大会及び関東ブロック大会において、本県選手が活躍することは、県民へ感動と活力を与えるとともに、スポーツへの意識を高め、各種スポーツの普及推進にも寄与すると考える。本県選手団が活躍するため、競技力の高い代表選手の選考及び開

催地への派遣等の諸事業を実施する。

ア 選手・監督の選考、選手団等の派遣

各加盟競技団体の予選会を通過した優秀な選手の参加条件を確認後、国民スポーツ大会推進委員会で選考し、本県代表として派遣する。

イ 激励活動

国民スポーツ大会へ出場する本県選手団を県当局と連携し、激励する。

大会名及び事業名	期 日	会場及び競技名
第 79 回国民スポーツ大会 関東ブロック大会	令和 7 年 5 月 2 4 日(土) ～ 1 2 月 1 4 日(日)	群馬県下 水泳競技ほか 32 競技 (フィギュア全国予選会を含む)
第 79 回国民スポーツ大会 本大会会期前 1 回目	令和 7 年 9 月 6 日(土) ～ 1 6 日(火)	滋賀県下 水泳競技ほか 2 競技
第 79 回国民スポーツ大会 本大会会期前 2 回目	令和 7 年 9 月 2 1 日(日) ～ 2 7 日(土)	京都府、滋賀県下 自転車競技
監督会議 結団式	令和 7 年 9 月 1 9 日(金)	ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館ほか
第 79 回国民スポーツ大会 本大会	令和 7 年 9 月 2 8 日(日) ～ 1 0 月 8 日(水)	滋賀県下 陸上競技ほか 33 競技 特別競技 1 競技
第 80 回国民スポーツ大会 冬季大会スケート・アイスホッケー	令和 8 年 1 月 3 1 日(土) ～ 2 月 8 日(日)	青森県 スケート・アイスホッケー競技
第 80 回国民スポーツ大会 冬季大会スキー	令和 8 年 2 月 1 4 日(土) ～ 1 7 日(火)	青森県 スキー競技

8 スポーツ指導者養成に関する事業

(1) 指導者養成事業 250 千円 (1,684 千円)

県民が、スポーツを安全で、正しく、楽しくできるよう、指導・助言ができる公認スポーツ指導者の講習会を実施する。

ア 公認スポーツ指導者養成講習会

地域スポーツクラブやスポーツ教室等において、対象者の年齢や性別などに合わせた競技別の技術指導等にあたる公認スポーツ指導者を養成する。

また、講習会・研修会を通じ、自己の役割や責任及び人道的問題（指導者の競技選手に対する暴力やセクシャル・ハラスメント）について指導する。

・公認コーチ 1 養成講習会（専門科目）

対象競技団体 軟式野球、バドミントン、アーチェリー

イ スポーツ指導者研修会

公認スポーツ指導者制度の有効期限は 4 年間であり、4 年毎に更新するための研修として開催する。また、スポーツに関する最新の知識や情報を獲得し、指導場面で実践できる資質を向上させることを目的に実施する。

期 日 令和 8 年 1 月 2 4 日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター 本館 第 1 研修室

対 象 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者他

ウ スポーツ指導者協議会育成事業

県内の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者が共通認識を持ち、資質向上及び指導力向上を図ることを目的とした群馬県スポーツ指導者協議会が組織されている。

その組織を育成することは本協会の目的である指導者の育成に繋がると考えることからその運営に対し支援、助成をする。

また、指導者への支援、助成を目的に有益な情報を提供するため、著名な講師を招き講演会を開催する。

期 日 令和7年9月13日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 第3道場

対 象 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者・健康スポーツ指導者等

9 競技力向上・選手強化対策に関する事業

(1) 競技力向上対策事業 71,686千円(56,216千円)

県内スポーツ選手が国際大会や全国大会で活躍する姿は、郷土意識を盛り上げ、多くの県民に感動や活力を与えることになる。「群馬県スポーツ推進計画」に基づき、本県が高い水準で安定した競技力を確保し、各種大会等において、優秀な成績を収めるため、経済的基盤の整備や指導者の確保、「スポーツ医科学を核とした一貫強化体制」の確立等に取り組み、競技力向上の推進を図る。また、第83回国民スポーツ大会総合優勝を目指し、「群馬県スポーツ競技力向上対策推進本部」と連携し事業展開していく。

ア 目指せ！未来のアスリート わくわく運動プロジェクト事業

2029国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で活躍が期待される世代の子ども及びそのファミリーを主な対象として、スポーツ教室や様々な運動体験を実施する。

このプロジェクトを通して、スポーツに親しむファミリーを増やし、「する・みる・支える」といった県民のスポーツ活動を更に豊かなものにする。

期 日 令和7年12月6日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 県内小学生

イ ぐんまスーパーキッズプロジェクト事業

本県競技力水準の一層の向上を図るため、体力・運動能力に優れたジュニア選手を早期に発掘し、適正な育成プログラムを計画的・継続的に実施することにより、全国、世界へ通用するトップレベルの選手の育成を目指す。また、5・6年生の追加募集を実施し、発掘の幅を広げ、優秀な人材を確保する。

選 考 会 令和7年5月24日(土)・25日(日)

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

認 定 式 令和7年6月7日(土)

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

研 修 会 令和8年1月10日(土)

ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

実施競技 スケート、スキー、陸上、水泳、レスリング、馬術、空手道、ボウリング、ゴルフ、自転車、ボクシング、山岳、アーチェリー、サッカー、アイスホッケー、柔道、バレーボール、体操、トライアスロン

対 象 県内小学校4～6年生

ウ ぐんまスタージュニアプロジェクト事業

本県の競技力水準の一層の向上を図るため、体力・運動能力に優れたジュニア選手を発掘、一貫した育成プログラムを計画的・継続的に実施することにより、オリンピックや国際大会で活躍するトップレベルの選手の育成を目指す。

選 考 会 各競技団体が定めた日程

実施競技 スケート、スキー、陸上、水泳、レスリング、馬術、空手道、ボウリング、ゴルフ、自転車、ボクシング、アーチェリー、サッカー、バレーボール、トライアスロン

対 象 県内中学生（スーパーキッズ卒業生含む）

エ ぐんまプレキッズ事業

運動能力に優れた人材を早期に発掘し、年間を通じた基礎運動能力向上プログラムを実施することにより、アスリートとしての運動能力の向上を目指す。

対 象 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象：県内の小学３年生及び前年度プレキッズから選抜された４年生
運動能力向上プログラム

体力測定等を実施して総合的に判定し、運動能力に優れた人材を早期に発掘する。

定期的に基礎運動能力向上プログラムを実施し、アスリートとしての運動能力の育成を目指す。（年間１８回を予定）

また、選手・保護者を対象にスポーツ栄養などのスポーツ医科学的な研修会を実施する。

※育成拠点 【４年生の部】

前橋会場：ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんまアリーナ

【３年生の部】

前橋会場：GCC ザスパーク（委託業者：ザスパ群馬）

藤岡会場：庚申山総合公園・藤岡市民体育館

太田会場：太田市尾島体育館

沼田会場：ZACROS アリーナぬまた

・キッズスポーツ体験会

競技団体の協力のもと競技体験会を県内各地で開催し、多くの競技に触れることで自分に向いている競技、楽しめる競技を発見することを目的に実施する。

オ スポーツセミナー事業

各競技団体、学校体育団体、地域団体の中心的役割を果たしている指導者を対象に、指導力向上研修、スポーツ医科学研修等、実習を含めたスポーツセミナーを実施する。

期 日 令和７年１２月２０日（土）

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

対 象 各強化担当者

カ スポーツ医科学活用事業

競技団体・中体連・高体連・企業体等と連携を図りながら競技力の向上を目指し、強化選手及び運動部を指定し、メディカルチェック、体力測定、筋力測定、栄養指導や県内大学と協力してＩＣＴを活用した動作分析サポート並びに多視点同期撮影等を行うといったスポーツ医科学的なサポートを実施する。また、アナリストを設置し、スポーツ医科学を核とした一貫強化対策の構築を図る。さらに、最新の測定分析機器を導入し、ハイパフォーマンススポーツセンターとのネットワークを構築することで、科学的な分析結果を踏まえた効果的なフィードバック体制を構築する。

キ スポーツアナリスト配置事業

スポーツ医科学の最新の知見を持つ専門家「スポーツアナリスト」を配置し、競技団体の医科学担当者や県内の関係団体と積極的に連携することで、各競技団体にデータや科学的根拠に基づいた選手強化サポートを行い、スポーツ医科学を核とした一貫強化体制の構築を目指す。

ク 全国大会等選手団支援事業

国民スポーツ大会、関東ブロック大会の開催地に、競技団体のスタッフや選手強化委員を派遣することにより、全国・関東大会の競技レベルの分析及び各都道府県の選手強化内容を参考にすることで、本県の競技力レベルの向上に役立てる。

また、第８３回国スポの選手強化の現状及び課題を把握するため、各競技団体とのヒアリングを実施する。

10 競技力向上支援に関する事業

(1) オリンピック・パラリンピック選手支援事業 2,000 千円 (2,000 千円)

オリンピック・パラリンピックや世界大会等を目指す本県トップアスリートの支援を目的に、活躍が期待される現役トップアスリートの活動費等を支援し、本県スポーツの競技力向上を図る。

なお、活動支援の財源は協力者からの寄付金とする。

(2) ぐんまのスポーツ環境整備等支援事業 1,500 千円 (1,600 千円)

2029年に2巡目の群馬県開催となる第83回国民スポーツ大会の開催にあたり、本県スポーツ選手の発掘及び育成の観点から、スポーツ環境を整備することが重要であることから、その整備費等を支援する。

なお、整備支援の財源は協力者からの寄付金とする。

(3) 大会等支援事業 2,017 千円 (2,569 千円)

各種大会の開催及び国際競技大会派遣選手に対し支援することで、県民のスポーツへの興味関心を高め、スポーツの底辺拡大を図る。

ア 海外派遣選手壮行補助事業

本県選手等が国際競技大会（オリンピック・世界選手権・アジア大会等）に参加することは、県民へのスポーツの興味関心を高めるとともに夢と感動を与える事に繋がる。

よって国際競技大会に参加する選手等に対し、壮行金を交付する。

イ 県小学校体育研究会記録会等補助事業

県小学校体育研究会が開催する陸上教室記録会開催のために補助金を交付し児童のスポーツ普及・育成を図る。

また、県小学校体育研究会のスポーツ指導の資質向上を目的とした研修会等についても支援する。

ウ 県民スポーツ大会補助事業

県民を対象に開催している県民スポーツ大会秋季大会の実施競技20団体に補助金を交付し大会の支援を行う。

(4) スポーツ顕彰事業 2,889 千円 (3,055 千円)

本県のスポーツの振興と発展に貢献した個人・団体の功績を讃え、競技力の向上とスポーツの振興及び郷土意識の高揚に資することを目的に下記の表彰を行う。

○群馬県スポーツ協会長賞表彰

期 日 令和8年2月21日(土)

会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館

賞 名 特別功労者賞・特別賞・スポーツ功労者賞・最優秀指導者賞

最優秀選手賞・優秀選手賞・ジュニアスポーツ奨励賞・感謝状

IV 本協会の運営

139,430 千円 (128,600 千円) 人件費及び共通事業費含む

11 理事会等の運営

会 議 等 名		期 日	議 事 等
理 事 会 ・ 評 議 員 会	第56回理事会（通常）	令和7年 6月 4日(水)	令和6年度事業報告及び決算等
	第57回理事会（臨時）	令和7年 6月 20日(金)	
	第58回理事会（臨時）	令和8年 1月 15日(木)	令和7年スポーツ協会長賞選考等
	第59回理事会（通常）	令和8年 3月 11日(水)	令和8年度事業計画及び予算等

	第 29 回評議員会（定時）	令和 7 年 6 月 20 日（金）	令和 6 年度事業報告及び決算等
	第 30 回評議員会（臨時）	令和 8 年 3 月 25 日（水）	令和 8 年度事業計画及び予算等
委 員 会	総務委員会	令和 7 年 5 月 28 日（水）	令和 6 年度事業報告及び決算等
		令和 8 年 1 月 9 日（金）	令和 7 年スポーツ協会長賞選考等
		令和 8 年 3 月 6 日（金）	令和 8 年度事業計画及び予算等
	倫理・コンプライアンス委員会	令和 8 年 2 月 6 日（金）	スポーツ団体ガバナンスコード遵守状況公表内容等
	生涯スポーツ推進委員会	令和 7 年 7 月 10 日（木）	JSP0 公認スポーツ指導者等表彰候補者の推薦・県民スポーツ大会の交付金等
		令和 8 年 2 月 26 日（木）	令和 8 年度生涯スポーツ関係事業計画
	選手強化委員会	令和 7 年 4 月 17 日（木）	令和 7 年度競技力向上推進事業等
		令和 7 年 8 月 7 日（木）	選手強化に係る現状と課題等
		令和 8 年 3 月 5 日（木）	令和 8 年度群馬県選手指導者活動支援推薦者について 令和 8 年度事業計画及び予算について
	国民スポーツ大会推進委員会	令和 7 年 7 月 2 日（水）	国民スポーツ大会参加基準
		令和 7 年 8 月 19 日（火）	第 79 回国民スポーツ大会本大会選手団第 1 次選考等
		令和 7 年 9 月 3 日（水）	第 79 回国民スポーツ大会本大会選手団第 2 次選考等
		令和 8 年 1 月 7 日（水）	第 80 回国民スポーツ大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会選手団選考等
		令和 8 年 1 月 21 日（水）	第 80 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会選手団選考等
	スポーツ医科学委員会	令和 7 年 7 月 3 日（木）	令和 6 年度事業報告
		令和 8 年 3 月 5 日（木）	令和 8 年度事業計画
諸 会 議 等	加盟競技団体理事長・事務担当・強化担当者会議	令和 7 年 4 月 18 日（金）	令和 7 年度諸事業等
	群馬県スポーツ協会 関係者親睦ゴルフ大会	令和 7 年 7 月 22 日（火）	赤城国際カントリークラブ
	令和 8 年新年交歓会	令和 8 年 1 月 10 日（土）	前橋商工会議所
	ガバナンス・コンプライアンス強化研修	通年	加盟団体及び関係者、並びに職員にガバナンス・コンプライアンス等の研修の機会を設ける。

1 2 事務局の運営

(1) 加盟団体及び群馬県との連携

(2) 本協会が実施する事業推進のため、自主財源の確保に努める。

ア 賛助会員の募集

イ オリンピック・パラリンピックを目指す選手の競技力向上支援事業・ぐんまのスポーツ環境整備等支援事業における寄付金の確保